

愛する故郷 小笠原



令和6年12月 文責：校長 佐野紳二

小笠原小学校の12月

師走も終わりに近づき、寒さが増しています。そんな中でも子どもたちは「子どもは風の子」の言葉通り、元気にがんばっています。23日には終業式をして、子どもたちも冬休みに入っています。12月の子どもたちの様子を紹介します。

おもちゃ祭り（1・2年生 生活科）



2年生が生活科の時間に1年生を招待しておもちゃ祭りをしました。自分たちが生活科の時間につくった魚釣りやゴム鉄砲、福引きなど、12のおもちゃで1年生を楽しませてくれました。1年前には楽しませてもらった2年生が、今回は1年生を楽しませる側に回ってやり方を教えてあげたり、見本を見せてあげたりする姿が見られました。きっと来年は、今の1年生が2年生のお兄さん・お姉さんとして新しい1年生を楽しませてくれることと思います。

ものの重さを比べる（3年生・理科）



書き初め大会に向けて（4年生）



ナップザックづくり（5年生 家庭科）



どの学年も2学期のまとめ、3学期に向けての準備等で大忙しの12月でした。

狂言ワークショップ（6年生）



児童会役員選挙



12月6日（金）には、来年度の児童会長と副会長を決める児童会選挙が行われました。各クラスから立候補した9名の立候補者が自分の選挙公約を堂々と発表してくれました。投票は今年からフォームス（コンピュータ）を使った電子投票とし、短時間で集計することができました。

ゲーム集会



2学期終業式



子どもたちの素敵な笑顔がたくさん見ることができた2学期となりました。小笠原小学校の教育活動，子どもたちの安心・安全な学校生活を支えてくださった地域の皆様には，改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

令和7年も，小笠原小学校の子どもたちがますます成長できる年となりますよう，御支援・御協力のほどよろしく願いいたします。